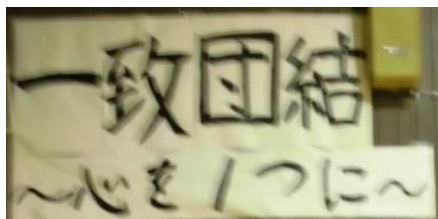


伸びっ子発表会(11月10日)



「一致団結～心を1つに～」5・6年生を中心に決めた今年の伸びっ子発表会のテーマです。限られた練習時間の中で、子ども達は一生懸命に練習し、本番でも一生懸命に最高の発表をすることができました。一生懸命は気持ちいい！一生懸命は美しい！一生懸命は感動を生む！最高の発表会をありがとう！

5・6年 「一番太鼓&太鼓ばやし」

毎年引き継がれてきた「一番太鼓」に加え、今年は「太鼓ばやし」にも挑戦しました。リズムを聞きながら覚え、何度も練習して体にも覚え込ませました。短い練習期間でしたが、みんな集中して練習しました。そして、聴いている人に感動を与える演奏をすることができました。



1年 劇「おいてけぼり」

1年生にとっては小学校で初めての発表会。たくさんのセリフや動きを覚え、見ている人にお話が伝わるように、大きな声でゆっくりセリフを言うことやお客さんの方を向いて演技をすることをがんばりました。堂々とした演技に大拍手です。



3・4年 劇「じゅげむ」

昔から伝えられてきた落語の「じゅげむ」を劇にしました。みんな「じゅげむ」の長～い名前を覚えるのをがんばりました。名前がどんどん長くなっていくところもおもしろかったですね。劇の最後には、一人一人が自分の名前に使われている漢字の意味を調べ、名前に込められた思いやこれからの自分について発表しました。



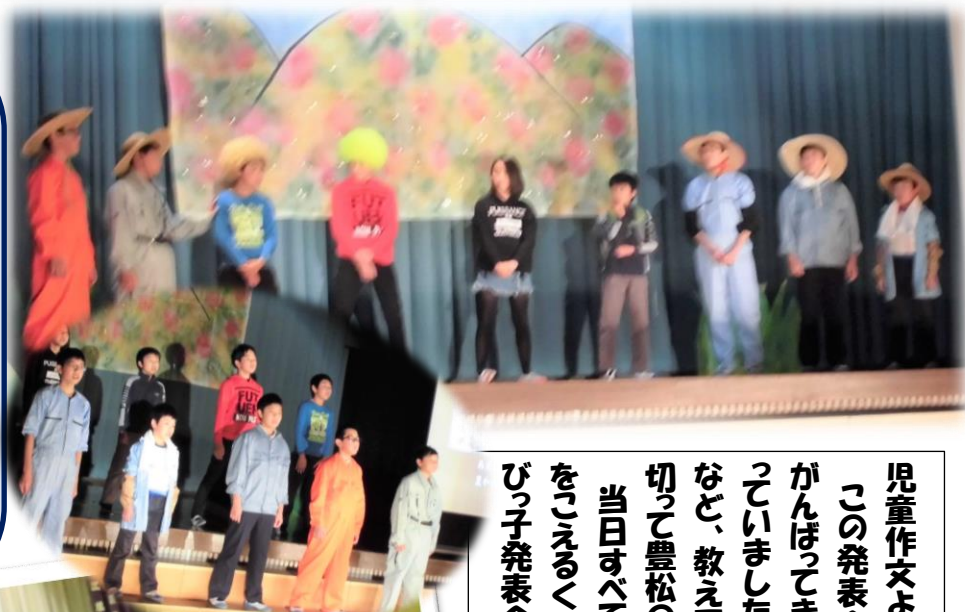
全校児童 鼓笛演奏

運動会でも披露した鼓笛演奏。もっとたくさんの方にも聴いてもらいたくて発表会でも披露しました。「きらきら星」「こんにちはトランペット」「聖者の行進」の3曲を演奏しました。会場に響くすてきな演奏になりました。



5・6年 劇「This is 豊松」

総合的な学習の時間で学んだことを劇にしました。豊松のすてきな場所や特産品、そして、心温かい地域の人たちのことを劇にして皆さんに伝えました。劇の最後には、5・6年生が豊松のことを思いながら作詞した「This is 豊松」という歌を歌いました。ふるさと豊松への愛がいっぱいつまった発表となりました。



児童作文より
この発表会は、小学校生活最後の発表会になるので、練習をがんばっていました。当日は、練習の成果を最大限出したいと思っていました。太鼓演奏では、手を伸ばすことや腰を落とすことなど、教えてもらったことに気を付けました。劇では、役になり切って豊松の良さを伝えることに気を付けていました。
当日すべての出番で、今までで最高の結果が出せました。練習をこころうけの真意を出すことができました。最後の伸びっ子発表会、最高の発表会になりました。

全校合唱

今年は、豊松小学校音楽講師の方を中心に結成された「伸びっ子アンサンブル」の皆さんの生演奏もありました。バイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ピアノの奏でるすてきなハーモニーを聴くことができました。また、全校合唱は生演奏を伴奏に5曲歌いました。生演奏の迫力に後押しされ、いつもより大きな声で気持ちよく歌うことができました。最後には会場の皆さんと一緒に「ふるさと」を歌いました。



子ども達は、見に来てくださるおうちの皆さん、地域の皆さんに「もっとよりよい発表を伝えたい。」「自分たちのがんばっている姿を見せたい。」と思い、練習に取り組んできました。見に来てくださった地域の皆さん、日頃から子ども達を励ましてくださったおうちの方々、ご指導いただいた指導者の方々…たくさんの方の支え、何より子ども達の一生懸命ながんばりにより大成功の発表会となりました。みなさん、ありがとうございました。